

2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月2日
上場取引所 東

上場会社名 日本高周波鋼業株式会社
 コード番号 5476 URL http://www.koshuha.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 晃二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務企画本部長 (氏名) 村越 久人 TEL 03-5687-6025
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	33,988	10.1	1,002	167.2	1,024	148.3	36	△72.0
2022年3月期第3四半期	30,857	37.3	375	-	412	-	132	△84.3

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 50百万円 (△62.4%) 2022年3月期第3四半期 133百万円 (△85.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	2.52	-
2022年3月期第3四半期	9.02	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	42,505	15,309	36.0	1,044.63
2022年3月期	39,335	15,259	38.8	1,041.20

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 15,309百万円 2022年3月期 15,259百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2023年3月期	-	0.00	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	5.5	700	32.0	700	19.9	△200	-	△13.65

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	14,687,617株	2022年3月期	14,687,617株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	32,605株	2022年3月期	32,384株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	14,655,167株	2022年3月期3Q	14,655,446株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	8
3. 第3四半期決算概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響があったものの、徐々に経済活動の制限が緩和され、景気は持ち直しの兆しが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化や円安による原燃料の市況上昇、部品調達難による生産活動の停滞などが継続しました。

こうした経済環境の中、当社グループにおいては原燃料価格の市況上昇に対して販売価格の改善やコストダウンに取り組みました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高339億8千8百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益10億2百万円（前年同期比167.2%増）、経常利益10億2千4百万円（前年同期比148.3%増）となりました。一方、子会社である高周波精密㈱の事業整理損を特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は3千6百万円（前年同期比72.0%減）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

[特殊鋼]

工具鋼、特殊合金、軸受鋼等の売上数量が減少したものの販売価格の改善等により、売上高は247億6千万円（前年同期比9.1%増）となりました。損益面では、原燃料等の市況上昇の影響があるものの、販売価格の改善、コストダウン、在庫影響等から営業利益は10億5千7百万円（前年同期比159.5%増）となりました。

[鑄鉄]

トラック等商用車向け売上数量が減少したものの販売価格の改善等により、売上高は82億2百万円（前年同期比16.8%増）となりました。損益面では、原燃料等の市況上昇の影響や固定費増加等があるものの、販売価格の改善等により、営業利益は39百万円（前年同期は3千5百万円の営業損失）となりました。

[金型・工具]

自動車向け金型の売上高が減少し、売上高は10億2千5百万円（前年同期比9.5%減）となりました。損益面でも、売上高の減少により、94百万円の営業損失（前年同期は3百万円の営業利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ31億7千万円増加し、425億5百万円となりました。

負債合計は、短期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ31億2千万円増加し、271億9千6百万円となりました。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により前連結会計年度末に比べ5千万円増加し、153億9百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期末の業績予想については2022年10月31日に公表した予想から修正しております。詳細は本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	155	219
受取手形及び売掛金	8,687	9,294
製品	2,966	3,772
仕掛品	5,994	5,859
原材料及び貯蔵品	6,369	7,430
その他	157	1,673
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	24,317	28,237
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	4,785	4,293
土地	5,335	5,335
その他（純額）	2,705	2,710
有形固定資産合計	12,827	12,340
無形固定資産	175	128
投資その他の資産		
投資有価証券	847	808
その他	1,222	1,021
貸倒引当金	△55	△30
投資その他の資産合計	2,014	1,799
固定資産合計	15,017	14,267
資産合計	39,335	42,505

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,003	3,552
電子記録債務	4,538	4,707
短期借入金	7,669	10,625
未払法人税等	82	61
賞与引当金	413	120
事業整理損失引当金	—	782
営業外支払手形	115	234
その他	1,906	1,918
流動負債合計	18,730	22,002
固定負債		
長期借入金	350	105
再評価に係る繰延税金負債	971	971
退職給付に係る負債	3,768	3,886
その他の引当金	107	123
その他	148	107
固定負債合計	5,346	5,193
負債合計	24,076	27,196
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721	12,721
利益剰余金	503	540
自己株式	△39	△39
株主資本合計	13,185	13,222
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148	133
土地再評価差額金	2,202	2,202
退職給付に係る調整累計額	△277	△249
その他の包括利益累計額合計	2,073	2,086
純資産合計	15,259	15,309
負債純資産合計	39,335	42,505

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	30,857	33,988
売上原価	27,814	30,226
売上総利益	3,043	3,762
販売費及び一般管理費	2,668	2,759
営業利益	375	1,002
営業外収益		
受取配当金	71	90
受取賃貸料	12	12
その他	14	16
営業外収益合計	97	118
営業外費用		
支払利息	37	78
売上債権売却損	12	11
その他	10	7
営業外費用合計	59	96
経常利益	412	1,024
特別利益		
投資有価証券売却益	—	25
特別利益合計	—	25
特別損失		
固定資産処分損	9	12
事業整理損	—	782
特別損失合計	9	795
税金等調整前四半期純利益	403	254
法人税、住民税及び事業税	16	37
法人税等調整額	254	180
法人税等合計	270	217
四半期純利益	132	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	132	36

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	132	36
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19	△14
退職給付に係る調整額	20	27
その他の包括利益合計	1	13
四半期包括利益	133	50
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	133	50
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告42号」という。）に従っております。また、実務対応報告第42号第32項（1）に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。

(高周波精密株式会社の事業再構築について)

2022年4月28日取締役会で決議した当社の100%子会社の高周波精密株式会社の事業再構築について、希望退職者の募集とグループ内の他の子会社との統合・移転に向け準備を進めておりますが、退職希望者が当初想定より多かったことから事業再構築後の事業規模の見直しを進める一方、再構築実施までに必要な製品供給を行うため、希望退職日及び会社統合日を当初予定から2か月延期することといたしました。

1. 変更の内容

	変更前	変更後
希望退職日	2023年3月31日	2023年5月31日
会社統合日	2023年4月1日	2023年6月1日

2. 今後の見通し

今後、移転計画などの詳細検討を行うため、統合・移転に伴う移転費用等は現時点では未確定です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	22,704	7,020	1,132	30,857	—	30,857
外部顧客への売上高	22,704	7,020	1,132	30,857	—	30,857
セグメント間の内部売上高 又は振替高	72	2	2	77	△77	—
計	22,777	7,022	1,135	30,935	△77	30,857
セグメント利益又は損失(△)	407	△35	3	375	—	375

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額(注)
	特殊鋼	鋳鉄	金型・工具	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	24,760	8,202	1,025	33,988	—	33,988
外部顧客への売上高	24,760	8,202	1,025	33,988	—	33,988
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	—	1	58	△58	—
計	24,818	8,202	1,026	34,046	△58	33,988
セグメント利益又は損失(△)	1,057	39	△94	1,002	—	1,002

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

3. 第3四半期決算概要

2023年2月2日
日本高周波鋼業株式会社

2023年3月期 第3四半期決算概要

連 結

1. 当四半期の業績（累計）と通期予想 (単位：百万円、%)

摘要	当期 23年3月期 第3四半期	(対前年同期)		前年同期 22年3月期 第3四半期	通期予想 23年3月期
		増減額	増減率		
売上高	33,988	3,130	10.1%	30,857	44,000
営業利益	1,002	627	167.2%	375	700
経常利益	1,024	612	148.3%	412	700
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	36	△95	△72.0%	132	△200
設備投資	389	49	14.6%	340	580
減価償却費	924	△38	△4.0%	963	1,200

2. セグメント別売上高・営業利益（累計）

【製品・サービス別】

(単位：百万円)

摘要	当 期		前年同期		増 減	
	23年3月期第3四半期		22年3月期第3四半期		売上高	営業利益
	売上高	営業利益	売上高	営業利益		
特殊鋼	24,760	1,057	22,704	407	2,056	649
鋳鉄	8,202	39	7,020	△35	1,181	75
金型・工具	1,025	△94	1,132	3	△107	△98
計	33,988	1,002	30,857	375	3,130	627

【海外売上高】

(単位：百万円、%)

摘要	当 期		前年同期		(対前年同期)	
	23年3月期第3四半期		22年3月期第3四半期		増減額	増減率
	売上高	連結売上高比	売上高	連結売上高比		
アジア	4,396	12.9%	4,431	14.4%	△35	△0.8%
その他の地域	171	0.5%	111	0.4%	60	54.5%
計	4,568	13.4%	4,543	14.7%	24	0.5%
連結売上高	33,988		30,857		3,130	10.1%

3. 経常利益増減益要因（前年同期比）

(単位：億円)

増 益 要 因	金額	減 益 要 因	金額
1. 販売価格改善	50	1. 原燃料等市況上昇	43
2. 操業コスト改善	1	2. 売上数量・構成	1
		3. その他	1
計 (A)	51	計 (B)	45
		差引 (A)-(B)	6